

中建日報

発行所
中建日報社
広島市中区十日市町2-1-8
〒730-0805 TEL (082) 297-7111(代)
FAX (082) 297-7112
https://chukun-news.com/
E-mail: info@chukun-news.com
購読料 1ヶ月 9,720円
© 中建日報社 2025

RENTAL&SALES

建設機械
産業機械



株式会社 **タガワ**
http://www.tagawajapan.co.jp/

25年度建設工事費219億円 予算案

基幹管路の耐震化を推進

広島県 広島市 広島企業団

広島県と県内14市町で構成する広島県水道広域連合企業団は、2025年度当初予算案を発表した。水道事業会計と工業用水道事業会計の支出予算規模は609億3000万円、対前年度比3.2%増。そのうち、建設工事費は前年度から8.7%増の219億2400万円となった。基幹管路の耐震化を加速させることも、施設の再編整備を着実に進める方針。DXを活用した効率的な維持管理などにも取り組む。予算案は29日開会の定例会に提出する。

水道事業会計の支出は536億1800万円、対前年度比2.5%増、工業用水道事業会計は73億1200万円、対前年度と比較して8.5%の増額となっている。

基幹管路の更新・耐震化には、24年度1月補正予算案を含め73億6300万円を投じる。災害に強い水道を構築するため、老朽化した管路34.8kmを更新する。廿日市、三次市、庄原市、三原市、神石高原町などで整備を進める計画だ。東広島市に設置する工

三原市にある本郷田浄水場の過剰の拡張工事には、工事費1億7700万円を盛り込んだ。完成目標とする26年度に18億1800万円を支出する意向で、緩速ろ過池やポンプ設備など必要な施設の整備に取り組む。

江田島市と呉市を結ぶ海底送水管の二重化には4800万円を配分。詳細設計をまとめた後、工事着手する見通し。26年度に27年度の債務負担行為14億7100万円も設定しており、28年度の供用開始を目指す。

ポンプ所の更新は約10億円を見込む。動力費の効率化を図るため、一つの運転監視拠点から複数の浄水場を監視できるシステムを構築していく。

25年度は水道用水と工業用水の計9施設で本格稼働させる方針だ。

12月 請負額は23%減に

中国地区の公共工事動向

西日本建設業保証広島支店は、前払金保証実績からみた2024年度第3四半期(4~12月)までの中国地区の公共工事動向を発表した。件数1万3768件に対する請負金額は7569億3000万円。前年同期に比べて件数は0.3%減37件減、請負金額は2.3%減(179億4200万円減)を示した。請負金額は過去10年間でみる、3番目の高さで推移している。

第3四半期までの状況を発注者別の請負金額でみると、「その他公共的団体(327件)が16.3%増(62億6000万円増)の446億2000万円、独立行政法人等(172件)もプラスに転じ、9.6%増(53億1700万円増)の609億7300万円を示した。一方「国(753件)は7.8%減(83億2600万円減)で986億8900万円、「県(544件)は5.1%減(102億9200万円減)で1907億6800万円、ポリユームとなる「市町村(7072件)は2.9%減(109億7000万円減)の109億7000万円を示した。

クリーンレーザー工法の見学会開く

施工期間短縮、作業環境を改善

ポリテクノ(東広島市三永、山崎慶彦社長)は、広島県立賀茂高校校舎23号棟屋上防水改修工事の現場で鋼構造物の塗膜剥離・錆等を除去するクリーンレーザー工法の見学会を開いた。見学会には発注者をはじめ、建設業者、コンサル、工法協会関係者が参加し、レーザークリーニング技術の説明や施工現場での塗膜剥離作業の実演を見て、参加者は施工期間が従来と比べて短縮し、塗膜の除去費用を大幅に削減し、作業時に剥離剤に含まれる有害物質を吸入する可能性が低く、作業員の安全性の向上などを認識した。

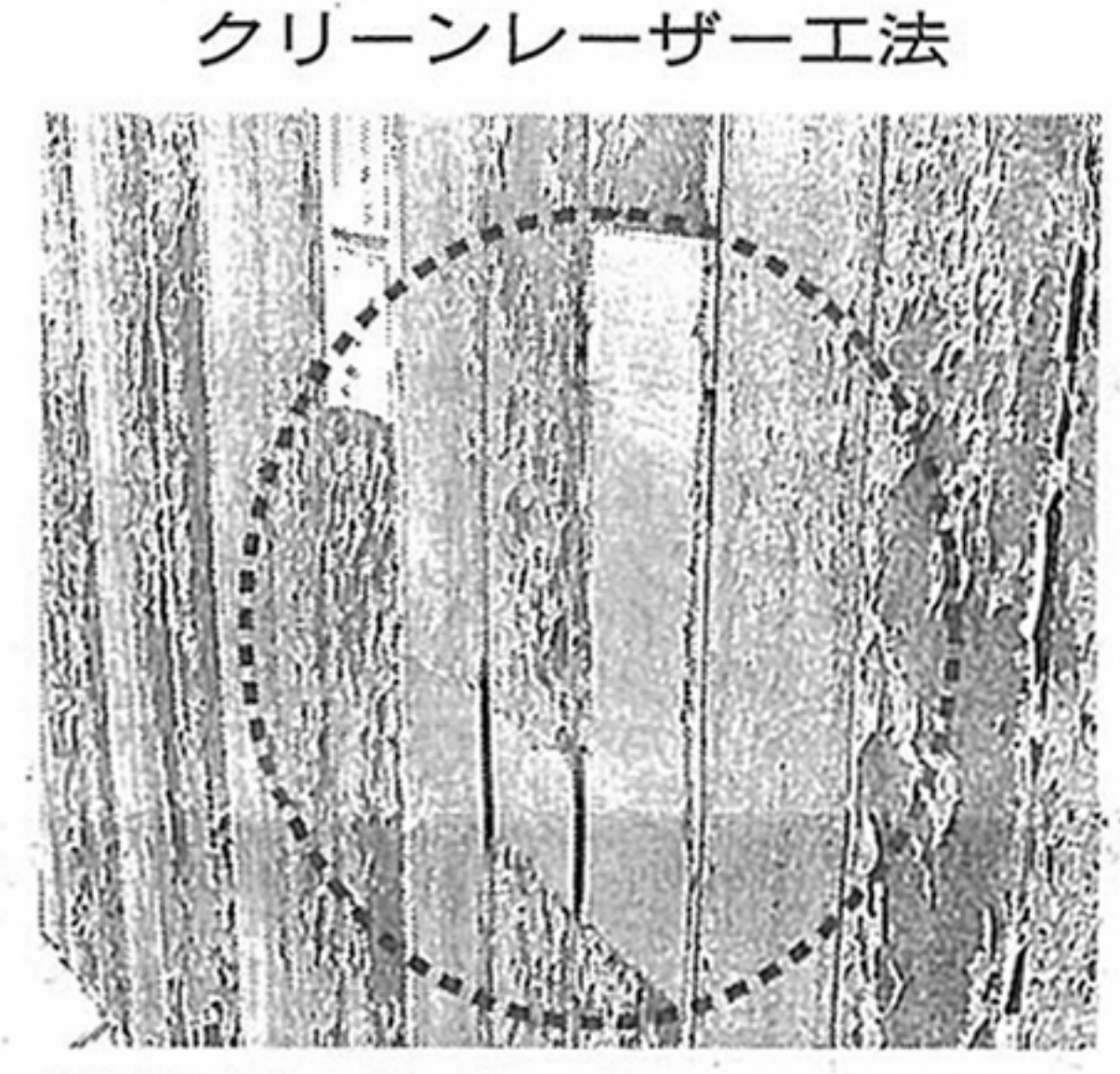
クリーンレーザー工法は、高出力のレーザー照射とバキューム吸引により、鋼構造物の塗膜や錆を剥離除去する工法。1997年にドイツで開発され、2010年に欧州の環境賞を受賞したことにより世界中のさまざまな産業への導入が進んでいる。従来工法と比較し、粉塵の飛散や産業廃棄物の発生、騒音などが抑制されることで、経済性・安全性・施工性及び作業環境の改善等が図られる。

工法原理は集光されたレーザーを金属素材表面の有機性対象に照射すると、エネルギー密度の高いうレーザーが吸収した汚れやコーティング等は気化される。レーザーはクリーニングに適切なスポットサイズかつ独自の短パルス発振で照射されるため、母材への熱影響は最小限に抑えることが可能。気化した汚れは同時にバキュームで吸引され、フィルターを介して処理される。

山崎社長は「建設業界が抱える技術者の高齢化や新規入職者の減少等の課題の対応から、現場における工法の導入を拡大している。インフラメンテナンスに貢献できるクリーンレーザー工法による環境負荷の低減、作業環境の改善に努めたい」と述べる。



クリーンレーザー工法



破線部で塗膜剥離・錆等を除去

プロポで2月5日まで

熊野マイクログロ水力発電事業

下関市上下水道局は、公募型プロポーザルで「下関市上下水道局熊野配水場マイクログロ水力発電事業」を公告した。参加申込書は2月5日、提案書などは3月3日まで受け付ける。3月13日のプレゼンテーションを経て、同24日までに審査結果を通知する予定。手続など担当は水道施設課管理係(電話083-2451174)。

同事業は、下関市上下水道局が実施する環境施策の一環として、所有する長府配水場3号配水池から熊野配水場への管路で生じる圧力と運用に必要な圧力との差圧及び当該管路を流れる水量を活用すること環境負荷の低減を図ることを目的に実施する。

実施事業者は、提供する余剰エネルギーを活用して事業者自らマイクログロ水力発電設備を設計、施工、維持管理し、発電した電力については再生可能エネルギーに関する固定価格買取制度に基づき、電気事業者が売電した実績に基き、利用可能水量・長府配水場3号配水池から熊野配水場間(タケノコ川)鉄管φ900、一部塗覆鉄管φ900、一部塗覆鋼管あり約640m

深める 互礼会

「新年の門出を祝うとともに業界の発展に向けて一致団結を誓い合った。セミナーでは、JSCA中国支部の寸頭長友

理事長は「我々施工業者もJSCAの先生方も、古い法律に縛られて仕事をしていた。法律の改正を訴えても、日本国民全体で声を上げていくことが必要だ」と話した。

「MYTが設計施工」
コスモス薬品(福岡県福岡市博多区、横山英昭社長)は、尾道市因島田にドラッグストア「ドラッグコスモス因島」の新設を計画。エム・ワイ・ティ(愛媛県松山市)の設計・施工で着工する。

計画によると、新設店舗の規模はS造平屋建延べ1716㎡(建築面積1728㎡、売場面積1366㎡)。県道西浦三庄田熊線沿いの敷地約4000㎡(因島田熊町字竹長新開4508-1)に新設するもので、敷地内には駐車場57台のスペースを整備し、4月20日の竣工が予定されている。

また、大規模小売店舗立地法に基づく新設届出については、昨年7月に完了しており、11月末までに意見書の提出期間を終えている。

敷鉄板

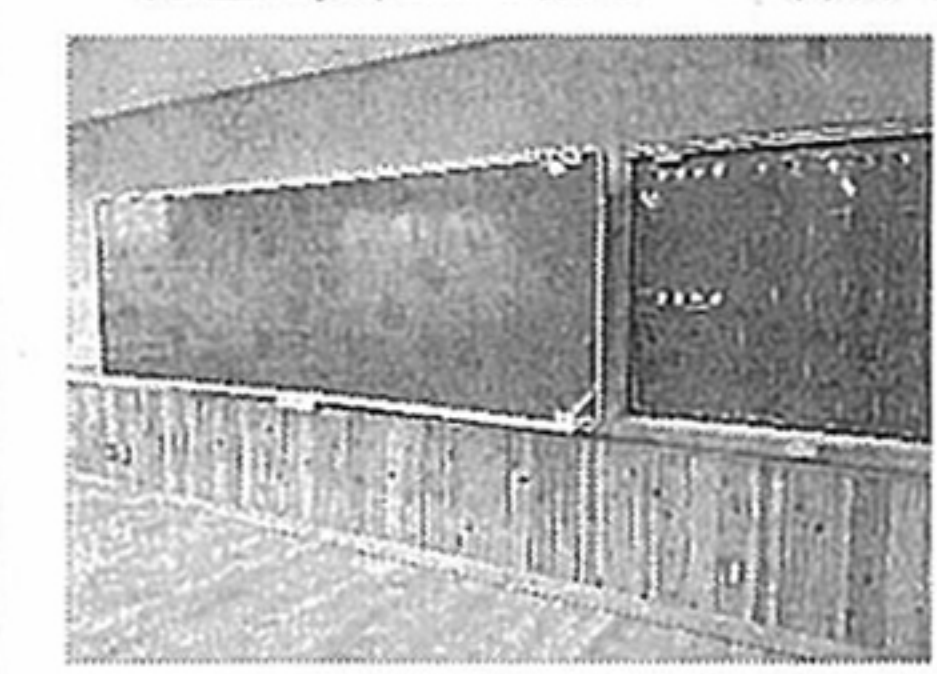
工いたします!!



基礎工 (ダウ)

新しい公共施設のご提案

施設整備の黒板・家具・舞台装置の設計・販売



本社 広島市中区富士見町16-2
TEL (082) 244-2331
福山 福山市南蔵王町2-14-33
TEL (084) 932-3711
岡山 岡山市北区今8-3-35
TEL (086) 246-8105
松江 松江市雑賀町200-1
TEL (0852) 50-0015